

定住自立圏構想

中心市宣言書



大牟田夏祭り（大蛇山）

平成21年8月28日

大牟田市

定住自立圏中心市宣言

我が国の総人口は、今後、急速に減少することが見込まれており、三大都市圏、地方圏ともに人口が減少するという「過密なき過疎」の時代の到来が予想されています。

特に、地方圏においては、少子高齢化の急速な進展に加え、大都市圏への人口流出による生産年齢人口の減少が進み、地域経済の低迷や地域活力の低下、さらには、地域コミュニティの崩壊などが懸念されており、その将来は極めて厳しいものと言われています。

このような厳しい状況の中、圏域内の各自治体が互いに連携・協力し、「定住」のための暮らし(医療・福祉等)に必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培うことで、誰もが安心・安全に暮らせ、活力と魅力あふれる地域づくりが求められています。

柳川市、みやま市及び大牟田市など、有明海を西に望むいわゆる有明圏域には、縄文・弥生時代の貝塚をはじめ、女山の神籠石、坂田権現塚、九州屈指の畿内様式を持つ潜塚古墳や装飾壁画を持つ萩ノ尾古墳などが存在し、古代より多くの人々が居住する、住み良い地域でした。

藩政時代には、一部の天領地区を別にして、徳川三百年の長い歴史を通じ、お互いに関係が深い柳川立花藩と三池立花藩の所領に属し、言語、風俗、習慣等の生活様式を同じくしてきた地域です。

昭和46年には、市町村合併前の2市5町で有明広域市町村圏協議会を設立し、圏域住民の生活向上と豊かな地域社会を実現するため、連携と協調のもとに地域の一体的振興と地域住民の福祉の増進を図ってきました。

また、県境を挟み熊本県側とも、社会的、経済的に密接な関係をもって発展してきた地域であり、これまでも、行政圏域を超えた相互連携を図り、地域経済発展のため、さまざまな施策に取り組んできました。

福岡県南部の拠点都市である大牟田市とその周辺地域では、明治六年、三池炭鉱が官営炭鉱として操業を開始して以来、我が国の近代化と産業・経済の発展に大きな役割を果たしてきました。しかしながら、平成9年、100有余年にわたり地域の基幹産業であった石炭産業が終焉を迎えたこともあり、人口の減少とそれに伴う高齢化の進行や、商業機能面における吸引力の低下、中心市街地の空洞化など、地域経済は大きな影響を受け、一方、農業や漁業においては、就業者の高齢化や担い手不足などの課題を抱えています。

地域としては、閉山対策として、国・県の支援を得ながら各種施策に懸命に取り組んできた結果、有明海沿岸道路、九州新幹線の建設、三池港港湾整備など地域の将来に向けた新た

な都市基盤の整備が進み、大牟田テクノパークや大牟田エコタウン等においても、多くの企業立地が実現し、明日への希望が見えはじめたところです。

また、周辺地域は自然環境に恵まれた地域であり、観光産業をはじめ、さまざまな農産物の生産や日本一の生産高を誇る海苔の養殖などが行われています。今後は、整備が進む都市基盤を活用し、それぞれの個性を活かした魅力ある圏域を共に創り出すため、今まで以上に連携することが必要です。

このような認識のもと、大牟田市は中心都市としての自覚に基づき、柳川市、みやま市をはじめとする周辺自治体との連携により「定住自立圏」を形成し、圏域全体の住民福祉の向上と地域振興のため、全力で取り組むことをここに宣言します。

平成21年8月28日

大牟田市長 古賀道雄

1. 都市機能の集積状況及び利用状況等

大牟田市には、住民の生活機能を確保し、圏域の振興を図る上で必要な都市機能について、一定の集積があり、定住自立圏構想の推進に際し、圏域各自治体との役割分担により、お互いの機能強化を図りながら、圏域の一体的な発展を目指していきます。

(1) 医療・福祉機能等

大牟田市は、圏域の医療拠点として、25の病院(病床数:4,545床)と140を超える診療所が集積するとともに、救急告示医療機関が9施設あります。

また、指定都市、中核市以外で、地域保健法の政令に基づき保健所を設置しているのは、全国で7ヶ所あり、そのうちのひとつが大牟田市に設置されています。

【医療施設の集積状況】

病院機能	主な施設名
二次救急医療体制 (27医療機関)	大牟田市立総合病院、福岡県済生会大牟田病院、米の山病院、杉循環器科内科病院、永田整形外科病院、社会保険大牟田天領病院、南大牟田病院、落合脳神経外科医院、兼行病院、有明病院、医療法人悠久会大牟田共立病院、医療法人完光会今野病院、医療法人静光園白川病院、菅原病院、曾我病院、医療法人東翔会東原整形外科病院、みさき病院、三宅病院、岩井外科胃腸科医院、江口医院、医療法人春日医院、医療法人中島整形外科医院、医療法人恵愛会西村クリニック、医療法人福島整形外科医院、村尾産婦人科クリニック、医療法人メディカルキューブ平井外科産婦人科医院、吉田外科整形外科医院
救急告示医療機関 (9医療機関)	大牟田市立総合病院、福岡県済生会大牟田病院、米の山病院、永田整形外科病院、大牟田記念病院、杉循環器科内科病院、落合脳神経外科医院、社会保険大牟田天領病院、南大牟田病院
がん診療連携拠点病院	大牟田市立総合病院
災害拠点病院	大牟田市立総合病院

資料：福岡県保健医療計画(平成20年3月)

【大牟田市立総合病院の利用状況】

	入院		外来		合計	
	市内居住者	市外居住者	市内居住者	市外居住者	市内居住者	市外居住者
患者数(人)	82,297	35,489	151,299	53,113	233,596	88,602
比率(%)	69.9	30.1	74.0	26.0	72.5	27.5

資料：大牟田市立総合病院(平成19年度)

【休日急患の診療件数】

(単位：人)

	管内	管外	合計
診療件数	11,875	3,390	15,265
割合(%)	77.8	22.2	100

管内：大牟田市、みやま市高田町

資料：大牟田・高田地域休日急患診療運営協議会(平成19年度)

【平日夜間小児急患の診療件数】

(単位：人)

	管内	管外	合計
診療件数	1,672	684	2,356
割合(%)	71.0	29.0	100

管内：大牟田市、みやま市高田町

資料：大牟田・高田地域休日急患診療運営協議会(平成19年度)

【主な社会福祉施設等】

区 分	施 設 名
児童福祉施設	大牟田市立総合病院(助産施設)、甘木山乳児院(乳児院)、大牟田市母子生活支援施設(母子生活支援施設)、甘木山学園(養護施設)など 他多数
老人福祉施設	吉野園(養護老人ホーム)、久福木サン荘(軽費老人ホーム)、老人福祉センター 他
障害者福祉施設	大牟田恵愛園(障害者支援施設)、独立行政法人国立病院機構大牟田病院(療養介護施設)、恵愛ワークセンター(身体障害者授産施設) 他多数
精神障害者社会復帰施設	アプリコットハウス(生活訓練施設)、森の工房「どんぐり」(精神障害者授産施設)、サン・フラワー(精神障害者福祉ホーム)

資料:大牟田市の保健福祉(平成20年版)

【主な介護保険施設】

区 分	施 設 名
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	天光園、延寿苑、サンク福木、サンフレンズ、こもれび、美さと、サンホリデー、昌普久苑
介護老人保健施設	大牟田ライフケア院、サンファミリー、くろさき苑、ハッピーランド、さんぼ、はなぞの
介護療養型医療施設	重藤外科医院、白川病院、曾我病院、木村内科医院、今野病院、西村クリニック、大牟田共立病院、岩井外科胃腸科医院、有明病院

資料:大牟田市の保健福祉(平成20年版)

(2)教育機能

大牟田市は、帝京大学福岡医療技術学部、有明工業高等専門学校、それぞれの特色を持った3つの私立高校を有するなど、教育機関が集積している都市です。

【大牟田市内の高校の学生数】

(単位:人)

学 校 名	学 生 数(市 内)	学 生 数(市 外)	合 計
福岡県立三池高等学校	685	176	861
福岡県立三池工業高等学校	373	330	703
福岡県立大牟田北高等学校	413	130	543
福岡県立ありあけ新世高等学校	435	391	826
誠修高等学校(私立)	235	515	750
合 計	2,141	1,542	3,683

資料:各学校からの資料(平成19年度)

【大牟田市内の中高一貫校の学生数】

(単位:人)

学 校 名	学 生 数(市 内)	学 生 数(市 外)	合 計
大牟田中学校・高等学校(私立)	881	775	1,656
明光学園中学校・高等学校(私立)	49	396	445
合 計	930	1,171	2,101

資料:各学校からの資料(平成19年度)

(3)文化・学習・体育機能

大牟田市には、大牟田石炭産業科学館や日本のカルタ発祥の地を記念して建てられたカルタックス大牟田をはじめ、市内外から幅広く利用される文化施設、座席数1,500席以上の大型文化ホールなどが集積しています。

また、蔵書数32万冊を超える図書館機能、全九州都市対抗陸上競技大会をはじめ、多くの大会が催される御大典記念グラウンドなど、広域的に利用される高度な文化・学習・体育機能が集積しています。

【大牟田市内の主な文化・体育等施設】

都 市 機 能	主 な 施 設
資料館・科学館等	三池カルタ・歴史資料館、大牟田市石炭産業科学館
大型文化ホール	大牟田文化会館
生涯学習施設	フレンズピアおおむた、リフレスおおむた、高齢者生きがい創造センター、エコサンクセンター、生涯学習支援センター(延命庁舎)、7地区公民館
図 書 館	大牟田市立図書館
体 育 施 設	市民体育館、延命球場、御大典記念グラウンド、延命プール、大牟田緑地運動公園、サン・アビリティズおおむた、武道場
近代化遺産	三池炭鉱宮原坑跡、三池炭鉱宮浦坑跡、旧三井港倶楽部、三池港閘門、旧三池炭鉱三川電鉄変電所(株サンデン本社屋) 他多数
公 園	諏訪公園、延命公園、宮浦石炭記念公園、三池公園、白銀調整池公園、手鎌北町公園 他多数

(4)商業・娯楽機能

大牟田市には、300店舗以上で構成される中心商店街やゆめタウン大牟田、今後、開店が見込まれるイオンモール大牟田(仮称)等の店舗面積1万㎡を超える大型店舗、商業施設が集積しており、また、福岡県南唯一の大牟田市動物園をはじめとする娯楽施設もあり、市内外からの来訪者で賑わっています。

【大牟田市の主な商業・娯楽施設等】

商業・娯楽機能	主な施設名
大規模小売店舗	ゆめタウン大牟田、ハイパーモールメルクス大牟田 他1,000㎡を超える店舗(21店舗)
観光施設	大牟田観光プラザ、大牟田市動物園 他
ゴルフ場	有明カントリークラブ、不知火ゴルフ場
その他娯楽	大牟田ハイツ、ボウリング場 他

(5) 公共交通機能

大牟田市は、東部に九州自動車道が貫通し、市街地を国道208号が通過するとともに、市の西部には、有明海沿岸を結ぶ地域高規格道路有明海沿岸道路が整備されています。

また、JR鹿児島本線、西鉄天神大牟田線等、公共的輸送機関も充実し、市外各地域からアクセスしやすい交通状況となっています。

更には、重要港湾である三池港を備えるとともに、平成23年春には、九州新幹線鹿児島ルートも全線開業し、九州内のみならず、関西、山陽方面との時間短縮が図られ、観光やビジネスなど人の往来が活発になることが期待されています。

【公共交通機能の状況】

交通機能	主な施設名
鉄道網等	九州新幹線鹿児島ルート(平成23年春開業)、JR鹿児島本線、西鉄天神大牟田線、島鉄高速船(島原港～三池港)
駅	九州新幹線新大牟田駅、JR大牟田駅(特急停車)、西鉄大牟田駅(特急停車)、西鉄新栄町駅(特急停車) 等
高速道路、国道等	九州自動車道南関IC(近接)、地域高規格道路有明海沿岸道路(大牟田北IC、健老IC、大牟田IC、三池港IC(整備中))、国道208号、国道389号

【市内駅の乗降客数(年間)】

(単位:千人)

年度	駅名	乗降客数
平成19年度	JR大牟田駅	2,599
	JRその他の駅	971
	西鉄大牟田駅	3,419
	西鉄その他の駅	2,902

資料: JR九州、西日本鉄道株

【市内バスの運輸状況】

年度	停留所数(箇所)	1日平均	
		運転キロ数(km)	乗車人員(人)
平成19年度	155	3,732	5,790

資料: 西日本鉄道(株)グループ事業部

【三池港の貨物取扱】

(単位:t)

年 度	輸移出	輸移入
平成19年度	262,068	1,520,813

資料:福岡県大牟田土木事務所

【韓国釜山港定期航路における貨物取扱】

(単位:TEU)

年	輸 出	輸 入	備 考
平成19年	1,307	1,278	興亜海運 週1便運行

資料:福岡県大牟田土木事務所

【沖縄那覇港定期航路における貨物取扱】

(単位:t)

年	移出	移入	備 考
平成19年	9,423	32	南日本汽船(株)週1便運行

資料:福岡県大牟田土木事務所

【三池・島原間渡船乗降客数】

(単位:人)

年 度	乗 客	降 客
平成19年度	29,781	29,451

資料:島原鉄道(株)

(6) 国、県などの出先機関

区 分	施 設 名
国	福岡国税局大牟田税務署、大牟田労働基準監督署、大牟田公共職業安定所、福岡地方裁判所大牟田支部、福岡家庭裁判所大牟田支部、大牟田簡易裁判所、大牟田拘置支所、三池海上保安部、長崎税関三池税関支所、九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所三池港事務所、福岡社会保険事務局大牟田事務所、自衛隊福岡地方協力本部大牟田地域事務所
県	大牟田警察署、福岡県大牟田県税事務所、福岡県大牟田土木事務所、福岡県大牟田土木事務所三池港管理出張所、福岡県大牟田児童相談所、福岡県立大牟田高等技術専門学校
その他	大牟田・荒尾清掃施設組合(RDFセンター)

2. 圏域で連携することを想定する取組み

定住自立圏構想では、圏域全体の発展と圏域住民の利便性向上のため、次の取組みを推進していくことを想定しています。ただし、連携する分野は自治体毎に異なる場合があります。

(1) 生活機能の強化

➤ 医療

圏域住民へ良質で高度な医療サービスの提供を目的として、大牟田市の基幹病院や周辺病院等が相互の役割分担や連携を図るとともに、病診連携の推進を図ります。

➤ 福祉

圏域自治体における高齢化が進展する中、全国的にも注目されている、認知症の人を地域で見守るネットワークづくりを目的とした「徘徊SOSネットワーク模擬訓練」事業等を中心に、高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

➤ 教育・文化

圏域自治体の図書館が所蔵する図書・AV資料等を圏域住民が相互に利用ができるようにすることで、住民サービスの向上、文化の振興を図ります。

また、大牟田文化会館の機能性、安全性の向上を図り、文化事業提供機能の向上、福祉の増進及び広域交流の促進・推進を図ります。

有明工業高等専門学校、帝京大学福岡医療技術学部、保健医療経営大学におけるシンクタンク機能を圏域全体で連携・強化を図ります。

➤ 産業振興

重要港湾三池港の整備促進とコンテナ定期航路の維持拡大を図ることで、物流拠点として機能を高めるとともに、圏域の貿易振興を推進します。

また、圏域における地域中小企業者等の振興、活性化を図るため「有明広域産業技術振興会」等での産学連携の取組みや、圏域産品(みかん、海苔など)のブランド力の向上、発掘、地産地消の推進を図ります。

➤ 消防・防災

多様化、大規模化する災害に対応するため、消防の広域化による消防・救急体制の強化・充実を図ります。

- 環境
RDF(ごみ固形燃料)など、広域的なごみ処理体制や太陽光発電の導入・促進等による低炭素社会に向けた取組みを推進します。
- その他
上記のほか、生活機能の強化に関する取組み

(2) 結びつきやネットワークの強化

- 地域公共交通
圏域内外の結びつきやネットワークの強化を目的として、鉄道の利便性向上・確保を図るとともに、圏域市町を繋ぐバス路線の維持・確保を図り、圏域内外の活発な交流を促進します。
- デジタル・ディバイドの解消へ向けたICTインフラ整備
企業誘致の促進、住民や企業の電子商取引拡大等の地域活性化及び圏域内外の連携強化などを目的として、圏域内の超高速・大容量のブロードバンド網のエリア拡大とその活用を図ります。
- 道路等の交通インフラの整備
圏域内の住民生活のアクセス向上と企業活動の活性化、物流機能の強化を図るため、地域高規格道路である有明海沿岸道路及びそれを結ぶ幹線道路など、圏域のネットワーク化に繋がる道路網の整備促進を働きかけます。
- 広域観光の振興
平成23年春の九州新幹線の開業を間近に控え、また、地域高規格道路有明海沿岸道路が一部供用開始したことを契機に、圏域内外からの交流人口の増加を目的として、川下りや清水寺、近代化遺産など、圏域の魅力を活かした観光ルートや観光プラン等を開発するとともに、戦略的な広域観光の振興に取り組みます。
- 地域内外の住民との交流・移住促進
UJIターン希望者等に対し、雇用や居住に関する各種情報発信を行い、交流・移住の促進を図ります。
- その他
上記のほか、地域間を結ぶ生活幹線道路等の圏域内連携に関する分野

(3) 圏域マネジメント能力の強化

➤ 人材の育成

圏域における人材の育成を図るため、職員研修の充実など、人材育成による職員の能力向上を図ります。

➤ 人材の交流

圏域における人材の交流促進を図るため、圏域内の職員等における情報交換や国・県等への派遣などを行います。

➤ 外部からの人材の確保

広域的マネジメントの強化のため、外部の専門的な人材の活用などを促進します。

➤ その他

上記のほか、圏域マネジメント能力強化のための取組み

3. 大牟田市への通勤通学割合が10%以上である市町村

福岡県: みやま市

熊本県: 荒尾市、南関町、長洲町

4. 3. のほか、人口定住のために大牟田市と連携する意思を有する市町村

福岡県: 柳川市

【大牟田市への通勤通学 10% 圏にある市町村等】

市町村名	通勤・通学割合	備 考
福岡県みやま市	16.8%	有明広域市町村圏協議会構成団体
熊本県荒尾市	26.0%	
熊本県南関町	17.8%	
熊本県長洲町	10.0%	
福岡県柳川市	7.1%	有明広域市町村圏協議会構成団体

平成17年総務省国勢調査より算出

